



それが、
FSC®認証の製品を選ぶこと。

FSC認証とは、森の動物や植物、
そこで働く人たち、暮らす人たちの権利を守り、
将来も豊かな森を維持できるよう
森林の環境や地域社会に配慮して作られた製品を、
消費者に届けるための制度です。
FSCマークを目印に、FSC認証製品を選べば、
普段の生活の中で、
無理をしないで森を守ることができます。



FSCについて

FSC (Forest Stewardship Council® 森林管理協議会)
は、1994年に設立された、世界でもっとも厳しい森林認証
「FSC認証」を運営する国際的な非営利組織です。現在では
世界130か国以上に普及しています。また、FSC認証は
SDGsの17の目標の内、14の目標達成に貢献します。



FSC ジャパン (特定非営利活動法人日本森林管理協議会)
<http://jp.fsc.org> FSC® F000218

いつもの
お買い物で
森は守れます。



みつけよう。
森を守るマーク。

知らないうちに、 森を壊していたら どうしよう？

豊かな森を守るために日本をはじめ、世界各地で行なわれている森林保全の取り組み。それでもまだ、無計画な伐採や違法な伐採が行われ、2.2秒ごとにサッカー場1面分*1の森林が失われるなど、森林破壊はつづいています。

日本の紙の使用量は世界3位*2、木材(製材)の使用量は世界5位*3など、世界有数の森林資源の消費大国である日本。その中には、知らないうちに自然や人々の暮らしを破壊してつくられた製品もあります。

森は、人間が生きていくために必要な水やきれいな空気をつくるだけでなく、私たちの生活に欠かせない紙や木も生み出します。そんな森の恵みをいままで通り使いながら、森を守る方法はないのでしょうか。

ありました。
実は、びっくりするほど簡単な方法で森を守ることができるのです。

FSCマークは、国際的に認められた
2つの厳しいチェック基準をクリアした製品だけについています。



森林を管理する人のための

「FM認証」 FOREST MANAGEMENT

「FSC10の原則」を守って

森が管理されているかどうかをチェックします。



1
法律や国際的なルールを守っていること



6
豊かな森林の自然環境を守ること



2
働く人の権利や安全が守られていること



7
いろいろな意見を聞きながら、森の管理を計画すること



3
先住民族の権利を尊重していること



8
森や管理の状態を、定期的にチェックすること



4
地域社会を支え、よい関係を築いていること



9
環境や文化など、その森が持つ大切な価値を守ること



5
さまざまな森の恵みを活かし、それらを絶やさないこと

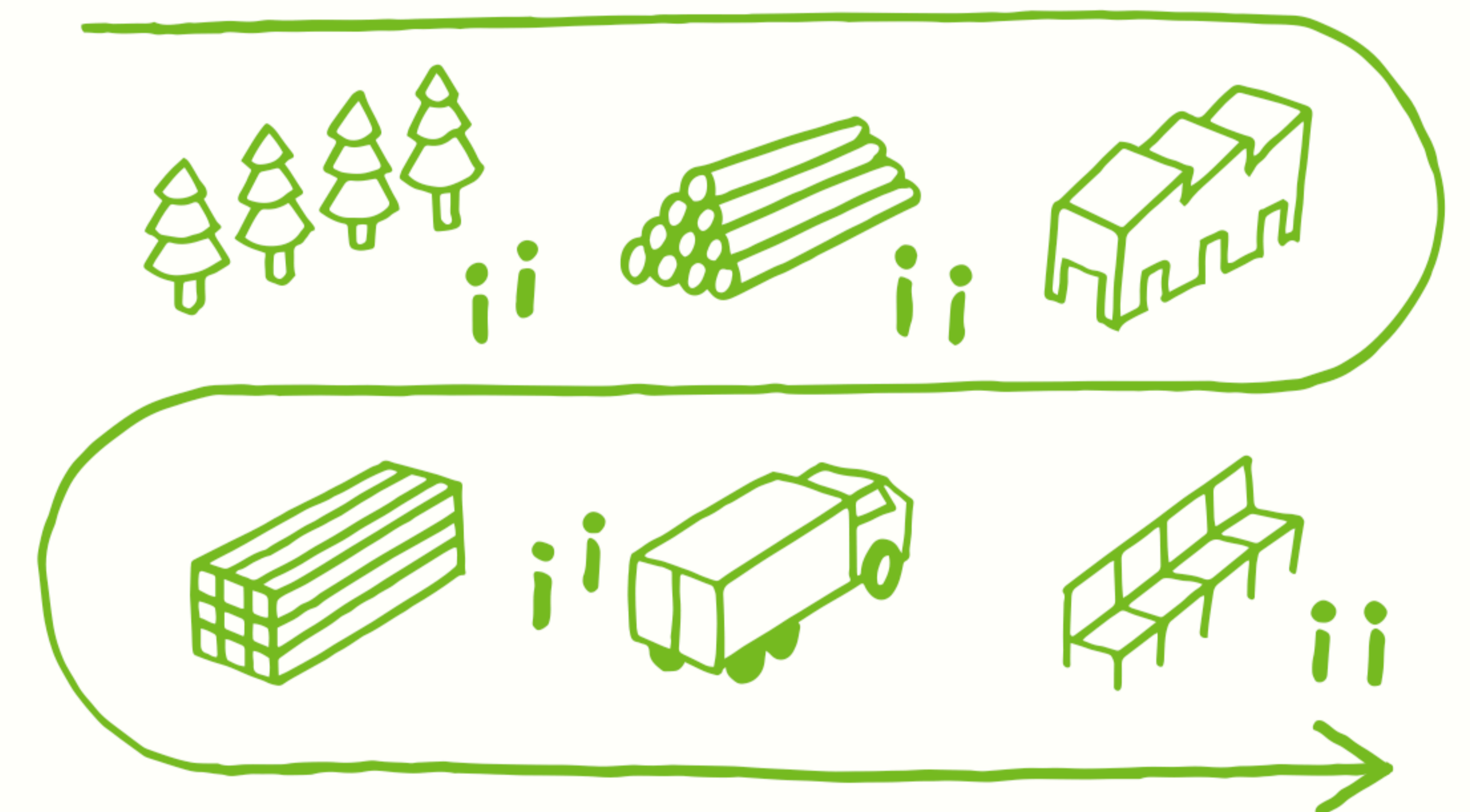


10
環境に配慮した管理活動をきちんと実施していること

木を加工する人、売買する人の

「CoC認証」 CHAIN OF CUSTODY

製品が完成するまでのすべてのプロセスで、ルールを満たした材料だけを使って製品をつくっているかチェックします。



森を守るマークのついた製品は、
私たちのまわりにたくさんあります。

FSCマークは、ティッシュ、ノート、商品の紙箱、家具など、いろいろな製品についています。

FSCマークの製品を選ぶこと。

それだけで、いままでどおりの生活をしながら、気軽に、無理なく、

森の豊かな恵みを未来へつなげることができるのです。

どうか、お買い物をする時は、製品をよく見てみてください。

森を守るマークを見つけて、選んで、

一緒に豊かな森を守りましょう。

*1 資料:FAO Global Forest Resources Assessment 2020より算出

*2 出典:RISI Annual Review 2020

*3 出典:FAO Yearbook of Forest Products 2019